

ピンホール探知器 TRC-70B



特 徴

- ◆ピンホール(貫通孔)は塗装膜、ライニング膜の防錆、防食効果を著しく低下させます。TRC-70Bは、金属素地上の絶縁性皮膜(塗装、樹脂ライニング等)のピンホールを探知器です。
- ◆低周波パルス放電式
 - ・低周波パルス放電と低電流出力で塗装膜・ライニング膜をいためません。
 - ・間接アースが可能ですので、全面被覆の場合もアースがとれます。
- ◆電圧可変式
 - ・塗装膜の性質、厚さ、探知目的に合わせて適正な探知電圧で検査できます。
 - ・探知電圧をメーター上に常に表示します。電圧の過剰や不足による検査ミスを防ぎます。

◆カンタン操作と安全設計

- ・操作はプローブ電極を被検査物にあてるだけです。ランプとブザーでピンホールの有無を知らせます。
- ・操作の安全性を考えた低電流高電圧出力回路と安全リモートスイッチを採用しています。
- ・小型・軽量の本体で現場への持ち運びも簡単です。

仕 様

測定方式	低周波高電圧パルス放電式
探知電圧	1~7kV (波高値)
対象塗膜厚さ	1mm 未満
警報方式	ランプ、ブザー
使用温度範囲	0~40℃ (結露しないこと)
大きさ・重さ	本体 約 370 (W) × 150 (D) × 190 (H) mm 約 3.9kg プローブ ハンドル部φ32、ヘッド部φ25、長さ約 540mm~870mm ABS製、ブラシホルダー付、コード5m (高圧用)
電 源	内蔵 NiMH (ニッケル水素) 電池 (バッテリーチェック機能付) 【充電時間】約 10 時間で使用時間約 10.5 時間
付 属 品	アースコード (5m)、安全スイッチコード (5m)、電源コード (2m) プローブケース、平形ブラシ電極 (30×300mm、真鍮製)、取扱説明書

ピンホール探知と 探知電圧

ピンホール探知は絶縁耐力試験とは全く異なり、塗膜・ライニング膜の防錆、防食上の欠陥を膜をいためることなくみつけるのが目的です。“膜を傷める恐れのあるような不必要に高い電圧をかけるな”とされています。

膜厚と探知電圧の関係 (主としてTR型の時)

適正な探知電圧は膜厚との関係のみで決まるものでなく、膜の性質、形状、探知速度、出力電圧の性質、使用機器の特性などいろいろな条件が複雑に関係します。

TR型で検査する時は、次の式で計算した値を目安として利用して下さい。

- kV …… 求める検査電圧 (波高値)
- T …… 膜の厚さ、単位ミリメートル
- ① 1mm未満の膜厚の時
 $kV = 1 + 5T$ 例 $T = 500 \mu m$ $1 + 5 \times 0.5 = 3.5kV$
 - ② 1mm以上 3mm未満の膜厚の時
 $kV = 6 + T$ 例 $T = 1.5 mm$ $6 + 1.5 = 7.5kV$
 - ③ 3mm以上の膜厚の時
 $kV = 3 + 2T$ 例 $T = 5 mm$ $3 + 2 \times 5 = 13kV$